

SHIMIN PRESS の
アドレスが変わりました。
新しいURLは
WEB SHIMIN
<http://shimin.camelianet.com/>

SHIMIN PRESS

市民プレス：第17号

2004年09月01日
(隔月刊、無料配布)
発行人 特定非営利活動法人「市民フォーラム」
編集人 原 昭 二
制作・印刷 デジタル工房
F A X 048-476-9111
〒 353-0004
埼玉県志木市本町 5-18-24

SHIMIN PRESS

地域の活性化はインフラ整備から 志木市本町通りの拡幅整備は正念場に

朝霞県土整備事務所 整備が行われて、一挙に近代化された。今回も車道が狭いので、この区間の拡幅計画は多

くの難問に直面せざるを得ない。したがって、関係者は、具体的な計画を進めることができない。昨年11月、富士道入口交差点で起こった自

県土整備事務所の担当者によって工事のスケジュールが説明されたが、それに先立ち、志木市商工会によって行われたアンケート調査、県知事に対しての陳情などが紹介された。計画がスタートした背景には、地域の方々の並ならぬ活動が原動力となっているようだ。

ここからユリノキ通りまでの拡幅、電線地中化が行われ、完成する日は遠くない。これも繋がる。これが完成する目処が

「市場坂上」のバス停から富士道入口交差点までの区間(市場通り)約250mは、以前から道路幅が広く、先年電線の地中化、歩道の

「市場坂上」のバス停から富士道入口交差点までの区間(市場通り)約250mは、以前から道路幅が広く、先年電線の地中化、歩道の

このとき配布された、計画道路の位置図を上

計画道路は、県が進めている「都市計画道路中央停車場線」の一部に当たっている



工事、整備のスケジュールによると、間もなく現況測量がはじまり、概略の道路設計につづいて用地測量(境界測量)



ここから拡幅される

自転車、歩行者の難所



黒目川周辺の環境は守られるか

朝霞市溝沼の市道1号線沿いにガソリンスタンドなどの建設計画

朝霞市では、黒目川周辺を「保存ゾーン」(都市における農産物の供給・防災機能をもったオープンスペース)として、これまで公共施設の建設以外の開発には対して規制を設けてきた。建設

予定地一帯は「市街化調整区域」に指定されており、都市計画法上で「市街化を抑制する」地域となっている。したがって私有地であっても原則として開発は認められない。市街化調整区域の開発行為については、例外的な事例はあるが、法律の趣旨に基づけば、業者の申請は不許可になってしまうべきである。

所、災害避難場所となつて「子どもたちの教育環境」に配慮し、「開発不許可」とするよう求めたアピールを採択した。



図は計画地域の略図



新高橋から予定地を望む

朝霞県土整備事務所

この事務所は、埼玉県県土整備部の出先機関で、朝霞市、志木市、和光市、新座市の四市を所管する。地域密着型の事務所として、私たちに馴染み深い役割である。道路などの整備、維持管理および建築確認などを取り扱い、その業務の内容は地域のインフラ構築で、課題は多岐にわたっている。地域の住民にとって特に大きな関心の対象は、道路整備、河川改

修などであるが、これらの業務の情報は、しばしば各市の境界にまたがり、あるときは越えるので、各市の広報などからは得られない場合が少なくない。そこで本事務所では、市民との距離を縮める努力をされている。例えば、ホームページは職員の手作りであること、各市のボランティアと職員とが一体となって道路の清掃、クリーン作戦を展開し、その状況はホームページ上でも公開されている。地域に下りてきて、市民の活動を支援するとい



朝霞県土整備事務所のモダンな入口

SHIMIN PRESS

「浦和新倉道」と

「にいくら駅」

郷土史家 安齋 達雄



実現しなかった 停車場

大正三(一九一四)

年五月一日、池袋―田面沢(たまざわ)。現川越市駅と霞ヶ関駅の間の地、大正五年(一九一六)間三三・五キロの東武東上線(のちの東武東上線)が開通した。線路施設地となった白子村・新倉村でも用地買収などに協力したが、残念ながら、このときは和光市域に停車場は置かれなかった。

地域の活性化や生き残りをかけた工夫と闘いは、いつの時代にも必要なことだったのだろう。かつて和光市域の西側を占めていた新倉村でも、大正から昭和にかけて、道路拡張整備を核にそえて、地域の近代化に心血をそそいだ人物がいた。

「道路村長さん」

―これが住民からあたえられた愛称である。

び(明治二十六年)一八九三年開設)に出て列車に乗らなければならなかった。それにくらべたら大変便利になったと、駅は置かれなかったものの、東上線開通は好感をもって迎えられたようだ。

そうは言っても、東上線が通る以前、東京に行くには、市域北東端の芝宮河岸まで出て、渡し舟で荒川をこえ、そこから蔵(わら

地域の活性化や生き残りをかけた工夫と闘いは、いつの時代にも必要なことだったのだろう。かつて和光市域の西側を占めていた新倉村でも、大正から昭和にかけて、道路拡張整備を核にそえて、地域の近代化に心血をそそいだ人物がいた。

せつね工坂道

鉄道の開通に象徴されるように、時代は近代化に向かって進む。その根幹をなすものとして、道路整備があげられる。自然の道は、どこでも坂の上り下りが激しい。とくに、南に台地をもち、北に荒川流域の低地をもつ和光市域は、坂道が多い。東京との出入り口である白子坂でも改修工事が急がれたが、新倉でもいくつかの土木工事が開始された。なかでも力が注がれたのは「浦和新倉道」の拡張整備

である。「浦和新倉道」とは、南を通る川越街道(もろろ旧道)と北の荒川を結ぶ道路である。その根幹をなすものとして、道路整備があげられる。自然の道は、どこでも坂の上り下りが激しい。とくに、南に台地をもち、北に荒川流域の低地をもつ和光市域は、坂道が多い。東京との出入り口である白子坂でも改修工事が急がれたが、新倉でもいくつかの土木工事が開始された。なかでも力が注がれたのは「浦和新倉道」の拡張整備



地図1(右) 和光市の「湧き水と緑地マップ」より引用、2002年4月発行。

地図2(右下) 航空写真(昭和58年11月撮影)／空から見た埼玉28市、日本交通公社出版事業局、昭和59年発行(東京外環自動車道は未だ造られていない)。



地図3 古地図、旧地理調査所発行、「東京西北部」1:50000 白地図、明治42年測量、昭和4年、同31年修正。



写真1 旧川越街道と交わる「浦和新倉道」はここからはじまる。この道は延長され、新川越街道(国道254)を横切る。さらに右折したのちすぐ左手は、市民文化センター「サンアゼリア」、和光市役所に通じている。新倉道はいま和光市から市政の中枢部への動脈となっている。

道路村長さんの活躍

「浦和新倉道」は、川越街道から大野前の荒川流域まで、およそ二八四〇メートルにおよぶ道である。この幅三・六メートルの道を十五メートルにひろげる。それだけでなく、険しい山坂を削ったり土盛りしたりして、出きるだけ使いやすくならせたい。難工事は、県からの補助金も少なく、地権者の理解も得にくい部分もあった。こうしたなかで、道路拡張整備工事は、大正七(一九一八)年八月から昭和七年(一九三二)年十一月まで三期に分けて開始された。

この工事の中心となったのは、当時の新倉村長、鈴木左内であった。鈴木左内は江戸時代以前からつづく家で、



写真2 振り返って和光市駅を望めば、右に和光郵便局(かつては鈴木左内氏の居宅)、その向かい現在の鈴木左内氏の居宅を経て、「うけら庵」(江戸時代の文人が多く立ち寄ったが、現在は立て替えられて地域の集会所に使用されている)に通じている。

写真3 「浦和新倉道」を完成させた「道路村長」鈴木左内の居宅は、かつての和光郵便局の敷地に建てた。写真は「道路村長さん」(鈴木左内)の業績と想い出(平成9年、鈴木勲二発行、さきたま出版会より引用させて戴きました)。

して農事改良の先頭にたつたが、出来た作物の販路拡大を常に考えていたのだらう。それが道路拡張工事への執念となつてあらわれ、「道路村長さん」という愛称で呼ばれるようになった。新倉水川八幡神社境内の正面方向右側には、この時代の記録が三期に分けて記された記念碑が残されている。

にいくら駅の開業

道路局長は「浦和新倉道」について、たんに整備拡充工事の完成だけで終わりと考えていたわけではない。新倉は、荒川によって県庁のあり浦和とは引き裂かれていた。だから、浦和新倉道とつながる荒川に、是非とも橋をかけたいとの強い構想があったようだ。この構想は、同じプランで実現されることはなかった。

しかし、東上線を停車させる駅をつくりたいとの構想は、昭和九(一九三四)年二月一日

浦和新倉道を歩く

東上線の和光市駅を降りたら、線路沿いに西より(朝霞より)にほんぼ真つすぐの道である。この道が浦和新倉道の少し行くとガードにこの道が浦和新倉道の部分的に上ったり下たりしながらも、基となるのは台地から低地へ傾斜している。この道を東上線のガード方向(北)に戻り、ガキた信号の後方には「柿ノ木坂湧水公園」がある。この道は大変な難工事であったという。

そのすぐ先、左奥には東林寺がある。一般には「峯の薬師」とよばれる。さまざまな病気がありと眼病に効験が荒川とほぼ並行して岩淵(東京都北区)まで流れるようになった。これは、水害予防のため、うちゅう／信心するグループのこと)が建てた碑という文字が彫られている。この坂道を、牛を引いて荷物輸送にあたった人たちがいたことを想像させる。

道は、新倉小学校を右手に見ながら下がり、坂下にいたる。坂道はこの辺りでおわり、あとは平らな低地がつつく。周囲は畑で、その中に廃材業、輸送業、鉄鋼業などの建物が気ままな感じで立ちならぶ。さらに進んで大野前通りにはいると、道は真つ直ぐに新河岸川にぶつかると、ここが「浦和新倉道」の終着点である。

この朝霞市と和光市のあいだ近くから荒川に合流していた。だから江戸・明治時代、道は荒川にぶつかっていた。現在の浦和新倉道は、荒川とほぼ並行して岩淵(東京都北区)まで流れるようになった。これは、水害予防のため、うちゅう／信心するグループのこと)が建てた碑という文字が彫られている。この坂道を、牛を引いて荷物輸送にあたった人たちがいたことを想像させる。

和光市駅に近づくと、激しく変貌した街の息吹が漂う。モダンなまちづくりが進む。「浦和新倉道」は、自動車がひしめく東上線のガード下をくぐる。かつて「新倉駅」はこの辺にあって、いまの和光市駅は池袋寄りに移動している。

浦和新倉道の地上フェンスがなければ、谷中川が台地を侵食し、深い河谷底をつくっていることが、周囲の風景からも見てとれる。この辺りは大変な難工事であったという。

この道は大変な難工事であったという。そのすぐ先、左奥には東林寺がある。一般には「峯の薬師」とよばれる。さまざまな病気がありと眼病に効験が荒川とほぼ並行して岩淵(東京都北区)まで流れるようになった。これは、水害予防のため、うちゅう／信心するグループのこと)が建てた碑という文字が彫られている。この坂道を、牛を引いて荷物輸送にあたった人たちがいたことを想像させる。

この道は大変な難工事であったという。そのすぐ先、左奥には東林寺がある。一般には「峯の薬師」とよばれる。さまざまな病気がありと眼病に効験が荒川とほぼ並行して岩淵(東京都北区)まで流れるようになった。これは、水害予防のため、うちゅう／信心するグループのこと)が建てた碑という文字が彫られている。この坂道を、牛を引いて荷物輸送にあたった人たちがいたことを想像させる。

この道は大変な難工事であったという。そのすぐ先、左奥には東林寺がある。一般には「峯の薬師」とよばれる。さまざまな病気がありと眼病に効験が荒川とほぼ並行して岩淵(東京都北区)まで流れるようになった。これは、水害予防のため、うちゅう／信心するグループのこと)が建てた碑という文字が彫られている。この坂道を、牛を引いて荷物輸送にあたった人たちがいたことを想像させる。

この道は大変な難工事であったという。そのすぐ先、左奥には東林寺がある。一般には「峯の薬師」とよばれる。さまざまな病気がありと眼病に効験が荒川とほぼ並行して岩淵(東京都北区)まで流れるようになった。これは、水害予防のため、うちゅう／信心するグループのこと)が建てた碑という文字が彫られている。この坂道を、牛を引いて荷物輸送にあたった人たちがいたことを想像させる。

菅沢の佐藤家

—新座市域の貴重な民家—

佐藤家は、江戸時代の中頃から菅沢村(いま新座市の西北に位置する菅沢地区)の名主を勤めた。茅葺き、寄棟(よせむね)造りの母家は天保十年(1839)、古文書を所蔵する土蔵は同十五年に建築された。さらに屋敷林を加えて、江戸時代後期の景観をいまに残している。

いまの志木街道はかつて「奥州道」と呼ばれ、江戸時代には、甲州街道と日光街道を結ぶバイパスの役目ももち、大名も往来した往還であった。佐藤家(当主は善信氏)は、この往還に面して、優しい茅葺きの屋根は、

この道を通る人々の目をいまも和ませずにはおかない。

写真1 佐藤善信家の屋敷構え

写真2 母家の断面

写真3 同土蔵

記事、写真2・3は、新座市教育委員会のホームページから引用しました。



①



③



②

もつとも、その昔、新河岸川はやや上流の

この道は大変な難工事であったという。そのすぐ先、左奥には東林寺がある。一般には「峯の薬師」とよばれる。さまざまな病気がありと眼病に効験が荒川とほぼ並行して岩淵(東京都北区)まで流れるようになった。これは、水害予防のため、うちゅう／信心するグループのこと)が建てた碑という文字が彫られている。この坂道を、牛を引いて荷物輸送にあたった人たちがいたことを想像させる。

跡見学園は東京都文京区に設立され、女子教育の名門として知られているが、昭和40(1965)年、新座市中野一丁目、柳瀬川左岸の所沢台地の縁辺りに、古墳時代、平安時代に土器、瓦なども出土した。

この道は大変な難工事であったという。そのすぐ先、左奥には東林寺がある。一般には「峯の薬師」とよばれる。さまざまな病気がありと眼病に効験が荒川とほぼ並行して岩淵(東京都北区)まで流れるようになった。これは、水害予防のため、うちゅう／信心するグループのこと)が建てた碑という文字が彫られている。この坂道を、牛を引いて荷物輸送にあたった人たちがいたことを想像させる。

跡見学園 キャンパスの発掘

跡見学園 キャンパスの発掘



②



①



⑤



⑥

写真4 和光市駅に近づくと、激しく変貌した街の息吹が漂う。モダンなまちづくりが進む。「浦和新倉道」は、自動車がひしめく東上線のガード下をくぐる。かつて「新倉駅」はこの辺にあって、いまの和光市駅は池袋寄りに移動している。

写真6 バス通りを潜って道を越えた谷中川の丘には、柿ノ木坂児童公園がある。その背景となっているのは、周囲を威圧するような白い高層外環道路のトンネルだ。



⑦

跡見学園 写真1 英橋(はなぶさばし)を越え、急な坂を登る。跡見学園のキャンパスは左手の崖の上に立地している。

写真2 正面入口は激しい交通路の川越街道に面している、通学のためのバスはしばしば立ち往生する。

「トゥィンクル、トゥィンクル、リトルスター、アイワンダー…」ではじまる「きらきら星」の歌を子供のころ歌ったことを覚えていますか。これらは「マザーグース」と呼ばれる童謡で、英語圏では nursery rhymes と呼ばれ、子供も大人も親しんでいる歌です。英語を学ぶとき、発音、リズムは非常に大切です。英語らしい発音で「マザーグース」を歌ってみましょう (編集部訳)。

Twinkle, twinkle, little star	
Twinkle, twinkle, little star, How I wonder what you are! Up above the world so high, Like a diamond in the sky.	キラキラ光る小さなお星さま お前は一体なんなの? 空の高いところでまるで ダイヤモンドのように輝いている
When the blazing sun is gone, When he nothing shines upon, Then you show your little light, Twinkle, twinkle, all the night.	まっ赤に燃える太陽が沈むと 輝くものはもう無くなる そのとき小さな明かりを灯して キラキラ夜の間に輝いている
Then the traveller in the dark, Thanks you for your tiny spark, He could not see which way to go, If you did not twinkle so.	暗い闇の中を往く旅人は お前の小さな光に感謝するのだ もしお前が光らなかつたら どっちに往くべきか分からなくなるのだから

マザーグースで英語を学ぶ

「ロンドン橋落ちた、落ちた、落ちた、ロンドン橋落ちた…」を歌ったことも懐しく思い出すでしょう。

London Bridge	
London Bridge is falling down, Falling down, falling down, London Bridge is falling down, My fair lady.	各節の最後で繰り返される My fair lady は、むかしの女性の恋人に向かって呼びかけるときに使った。
Build it up with wood and clay, Wood and clay, wood and clay, Build it up with wood and clay, My fair lady.	木と粘土で作ろうよ 木と粘土で、木と粘土で 木と粘土で作ろうよ きれいな娘よ
Wood and clay will wash away, Wash away, wash away, Wood and clay will wash away, My fair lady.	木と粘土は川の水で流れてしまう 川の水で流される、流されてしまう 木と粘土は川の水で流れてしまう きれいな娘よ

マザーグースには早口言葉 (tongue twister) やなぞなぞ (riddle) もあります。有名なものに、「彼女」と「海」の区別をつけるために

She sells sea shells by the sea shore. 彼女は浜辺で海の貝を売る
The shells she sells are surely seashells. 彼女が売る貝は海の貝に違いない
So if she sells shells on the seashore, だから彼女が浜辺で貝を売るときは
I'm sure she sells seashore shells. その貝は海の貝に違いない、きっと

マザーグース mother goose をキーワードにホームページを探索してみてください。音符やイラストを伴った多数の楽しいコンテンツと出会えます。

直接送付の御案内

本紙は、各市の市民会館、図書館、市民センターなどの公共機関の、フリーペーパーのコーナーで配布していますが、直接購読を希望される場合、送料を御負担されれば、郵送致します。郵送先を記入の上、1部当たり送付のための切手 (90円) ×部数を同封の上、本紙1面右上の編集人までお送りください。

言うまでもなく、いまや英語は国際的なコミュニケーションに欠かせないものです。ところが、英語を学ぶのは受験勉強のためという、わが国の特別な事情はまだ変わってはいません。受験のために英語の教育を幼児からはじめよう、小学校からカリキュラムに取り入れよう、あるいは留学して、早くから英語を勉強する、覚えさせようとの声は大きくなるばかりです。英語を検定の一科目として、また技能として捉えることもあるのですが、このような現在の英語教育は正しい姿と言えるのでしょうか。

英語をコミュニケーションの手段として位置づけ、言語が日常使われる社会の習慣、文化を考える時、英語圏、特にその中核となる英国文化に親しみつつ英語を身につけることは、きわめて適切な方法なのです。会話は英語であれ日本語であれ、人と人をつなぐコミュニケーションのためのものです。

意志や心情、そして文化の交流にあることを忘れるべきではないでしょう。

「どんな仕事をしているんですか？」
朝霞市役所でインタビュの学生をインタビュー

○生涯学習課では、生涯学習便りの編集やお届け講座のアシスタント、文化財の見学、古墳へ行きボランティアの人と混じって作業着で草むしりをしたり、遺跡で発掘現場の見学や発掘された土器の仕分け作業のお手伝いをしました。

○秘書広報課では、広報の校正、庁内広報の作成 (インタビュについてのコーナー)

○職員課では新規採用職員の講義用の資料を作成し、講義をされる講師の送迎など。

また、各種台帳や書類の作成。

感想は?
初日はお堅い雰囲気、緊張したけれど、みんないい人ばかりでアットホームな職場でした。しかしオフィスワークばかりだと思っていたのに、作業着に着替えて草むしりや野菜の水をやったり、一言で市役所といっても非常に多くの仕事をするのにびっくりした。

(インタビュ) 館腰梢

地域情報

「インターンシップ」をご存知ですか?
学生が在学中に自らの専攻・将来のキャリアに関連した就業体験を行うこと、一般企業に一定期間社員として働くことを指す。基本的に無償で、仕事の内容は受入先の企業によって社員と同じ仕事を与えられるところもある。職場の見学、サポートが主なもので様々である。

ではなぜ今こんなにインターンという制度が目立っているかというところ、まず学生が社会というものを実際に体験するためである。たとえ学生時代にあるバイトをしていたとしても、アルバイトと正社員では仕事の内容も責任も人間関係の複雑さまで全く異なる。自身で企業の仕事を知ること、就職に対する甘くない考えを痛感し、学校の勉強以外にも真剣に取り組みようになるだろう。また、就職の前に仮入社することで、仕事の実情を知り、理想と現実のギャップで離職する危険性を回避することが出来る。(朝日新聞、8月22日朝刊の記事を参考にしました)。

困ったことは?
市役所の職員がデスクワークだけじゃなく、草むしりや石拾いをするなんて驚いた。帰り際やちよつとした場面であいさつの仕方が分からなくて困った。

言葉遣いや身だしなみに気を使う。でももうスーツには馴れました。

志木市商工会の清水良介氏をインタビュー

本紙一面の道路拡幅計画では、志木市商工会傘下の各商店会が促進委員会をつくって実現を目指した。ここでは商工会の副会長、清水さんをインタビューして、地元の熱い思いを語って戴いた。

「この道路は、一三年前に信号機を変えてからひどく混み合うようになり、お客さんは来づらくなった。お客さんの足が遠くなるのは商店にとつての死活問題です。そこで商店街の方々にアンケート用紙を配って意見を聞きました。結果として、道路拡張計画を希望する声が大きいたが、計画実行の力になりました。しかし工事のため、土地が無くなり、店の営業ができなくなったり、住むことができなくなる方も出てきます。例えば補助金を受けて協同組合

を設立し、共同住宅、共同店舗をつくることですが、目の黒いうちに出来るかな、と案ずる方は少なくないのです。」

そして我々がこの道路拡幅工事に期待していることは、近年資金不足で中止をせざるを得なかったいろは橋の花火大会と七夕祭りの復活です。こういったイベントを近隣の商工会と協力して行い、昔のような賑わいを取り戻せたらと思います。安心して買い物ができる商店街になるよう、この工事に期待するものは大きいのです。

(インタビュ) 館腰梢

特定非営利活動法人 NPO「市民フォーラム」

◇ 読者の「オピニオン (意見/考え)」を募集します。

TEL 090-3048-5502

編集 原宛にどうぞ

